

Zoomで オンライン開催 テレワーク導入セミナー

- 対象／企業（事業所）の人事や経営企画部門の担当者、管理職の人など ※個人の参加も可
- とき／2月24日（水） 午前10時～11時45分
- 内容／特定社会保険労務士の新田香織さんによる「テレワーク導入のポイントと多様な働き方・生き方について」と題した講演や、実際にテレワークを導入した企業の事例を紹介
- 備考／インターネットの接続環境が必要
- 申込／2月15日までに、市HPから申込。または、男女共同参画推進室などで配布の申込書（市HPからダウンロード可）に必要事項を記入し、同室（FAX47-8838）へ
- 問合せ／同室（☎47-8549）へ



市HP



木曾三川合同就職フェア

- 対象／一般求職者または、令和3年3月卒業予定者
- とき／2月18日（木） 午後1時30分～3時
- ところ／海津市文化センター多目的ホール（海津市海津町）
- 参加企業／15社（予定）
- 問合せ／ハローワーク大垣（☎73-9296）へ



公務員合同説明会

- とき／3月6日、4月10日 いずれも土曜日の午後1時～4時
- ところ／光和ビル4階会議室（林町）
- 内容／各参加団体による就職説明や質疑応答など
- 参加団体／自衛隊大垣地域事務所、岐阜県庁（3月6日のみ）、警察署（大垣、海津、養老、垂井、揖斐）、大垣市役所（4月10日のみ）、大垣消防組合
- 問合せ／自衛隊岐阜地方協力本部大垣地域事務所（☎73-1150）へ

確定申告に向けた税理士による無料相談会

- 対象／税理士による指導を受けていない個人事業者
- とき／2月18日（木）・19日（金）、3月4日（木）・5日（金） いずれも午前10時～午後4時
- ところ／情報工房2階
- 内容／記帳の仕方や申告・納

税などについての相談

- 持ち物／帳簿、関係書類、印鑑
- 備考／e-Taxを希望する人は、必ず決算書を作成してください。未作成の場合は、相談をお断りする場合があります
- 申込／大垣商工会議所（☎78-9111）へ



地元の大豆でみそ仕込み

— 十万石豆みそづくり体験教室 —



「十万石豆みそづくり体験教室」が1月17日、西部研修センターで行われました。

この教室は、地産地消を推進するために、地元産の大豆を使用したみそづくりを体験してもらおうと、大垣市農業生活改善グループ連絡協議会によって平成12年から毎年開催されているものです。

当日は、親子連れなど18人が挑戦し、機械で細かくつぶした大豆に塩などをまぜ、手で丸めて空気を抜き、おけに隙間なく詰めていきました。

みそは2年ほどゆっくり熟成させて完成。参加者は、再来年の出来上りを楽しみにしていました。

赤十字救急法基礎講習会

- 対象／市内在住の高校生以上
- とき／3月7日（日） 午前9時～午後2時30分
- ところ／青年の家
- 内容／日本赤十字社救急指導

員による、AEDの使用や心肺蘇生法の講習と検定



- 定員／5人（先着順）
- 受講料／500円（別途、テキスト代として1,500円が必要）
- 申込／青年の家（☎78-9308）へ

子どものためのいのちの授業

- 対象・とき／右表のとおり
- ところ／青年の家
- 内容／年齢に合わせた内容で命・体・性について学ぶ
- 参加料／子ども1人800円（大人無料） ※託児要予約
- 申込／いずれも開催日の1週間前までに、大垣おこ劇場（☎73-8222、月・水・金曜日の午前10時～午後5時）へ

とき	対象	定員 (先着順)
2月23日（火・祝）		
10:00 ～ 11:30	小学1・2年生 の親子	12組
13:30 ～ 15:30	小学5・6年生	12人
3月14日（日）		
10:00 ～ 11:30	年少～年長児 の親子	10組
13:30 ～ 15:00	小学3・4年生	12人

シリーズ 第1回

あなたのひと声が安心につながる

～ 障がいについて知ることからはじめましょう～

街中でヘルプマークを身につけている人を見かけたことはありませんか。ヘルプマークは障がいがある人や難病の人、妊娠初期の人などが身につけることで、支援を必要としていることを周囲に知らせることができるマークです。ヘルプマークを身につけている人が困っているときは、積極的な声かけやサポートをお願いします。

今号からシリーズとして、障がいごとに配慮が必要な場面やサポート方法についてお伝えしていきます。

詳しくは、障がい福祉課（☎47-7298）へ。



視覚に障がいがある人

視覚に障がいがある人は、聞こえてくる音や点字・点字ブロックなどに手や白杖で触れることで情報を得て、周りの状況を判断しています。

声かけが必要な場面・・・駅のホームを歩いているとき、階段を昇降しているとき、道路を横断するとき、道路上の障害物に接触しそうなときなど

サポート方法

- ・危険が迫っているときは、大きな声で「危ない」と呼び、安全な場所へ誘導してください
- ・緊急時以外に声をかけるときは、正面から伝わりやすい距離で声をかけてください
- ・案内や誘導をするときは、本人に確認してから白杖の反対側に立ち、腕や肩を貸して半歩前を歩いてください